

第37回日本分子生物学会・年会
アンケート 集計結果

ポジション別:その他

回答者数:14名

質問1. 37回年会に参加されましたか

	項目	件数	割合	0%	20%	40%	60%	80%	100%
回答1	参加した	12	85.7%						
回答2	参加しなかった	2	14.3%						
	合計	14							

※割合は回答者数を母数にして算出しています

質問2. ポジションについて

	項目	件数	割合	0%	20%	40%	60%	80%	100%
回答1	学部学生	0	0.0%						
回答2	大学院生	0	0.0%						
回答3	ポスドク等非常勤研究者	0	0.0%						
回答4	企業研究者	0	0.0%						
回答5	大学・研究所等の常勤研究者	0	0.0%						
回答6	その他	14	100.0%						
	合計	14							

※割合は回答者数を母数にして算出しています

質問3. 年齢について

	項目	件数	割合	0%	20%	40%	60%	80%	100%
回答1	19歳以下	0	0.0%						
回答2	20-24歳	0	0.0%						
回答3	25-29歳	1	7.1%						
回答4	30-34歳	1	7.1%						
回答5	35-39歳	1	7.1%						
回答6	40-44歳	3	21.4%						
回答7	45-49歳	3	21.4%						
回答8	50-54歳	2	14.3%						
回答9	55-59歳	0	0.0%						
回答10	60-64歳	1	7.1%						
回答11	65-69歳	2	14.3%						
回答12	70歳以上	0	0.0%						
回答13	回答しない	0	0.0%						
	合計	14							

※割合は回答者数を母数にして算出しています

質問4. 所属する学会について <複数回答可>

	項目	件数	割合	0%	20%	40%	60%	80%	100%
回答1	分子生物学会	14	100.0%						
回答2	日本生化学会	2	14.3%						
回答3	日本発生生物学会	1	7.1%						
回答4	日本細胞生物学会	0	0.0%						
回答5	日本癌学会	4	28.6%						
回答6	日本神経科学学会	0	0.0%						
回答7	日本植物生理学会	0	0.0%						
回答8	日本免疫学会	1	7.1%						
回答9	日本遺伝学会	1	7.1%						
回答10	日本生物物理学会	0	0.0%						
回答11	その他	3	21.4%						
	合計	26							

※割合は回答者数を母数にして算出しています

質問5. 第37回年会コンセプトについて

	項目	件数	割合	0%	20%	40%	60%	80%	100%
回答1	よかった(賛同した)	8	57.1%						
回答2	よくなかった	2	14.3%						
回答3	特になし	4	28.6%						
	合計	14							

※割合は回答者数を母数にして算出しています

質問7. プログラム集冊子のA5判形態について <複数回答可>

	項目	件数	割合	0%	20%	40%	60%	80%	100%
回答1	今回の形式・掲載内容を支持する	9	64.3%						
回答2	冊子版はもっと簡略化したダイジェスト版でよい	2	14.3%						
回答3	従来のA4判のほうがよい	2	14.3%						
回答4	プログラム集の冊子印刷版は必要でない	1	7.1%						
回答5	特になし	1	7.1%						
回答6	その他	4	28.6%						
	合計	19							

※割合は回答者数を母数にして算出しています

質問8. ITシステムについて <複数回答可>

	項目	件数	割合	0%	20%	40%	60%	80%	100%
回答1	前年までの機能に加え、オフラインで利用可能なアプリが役に立った	3	21.4%						
回答2	Webサイトとアプリで「マイルスケジュール」等が同期できて便利だった	5	35.7%						
回答3	「会場ナビゲーション」が役に立った	2	14.3%						
回答4	ITシステム全般について評価していない	2	14.3%						
回答5	特になし	5	35.7%						
回答6	その他	5	35.7%						
	合計	22							

※割合は回答者数を母数にして算出しています

質問9. シンポジウムについて <複数回答可>

	項目	件数	割合	0%	20%	40%	60%	80%	100%
回答1	テーマは適切である	9	64.3%						
回答2	テーマが偏っている	3	21.4%						
回答3	海外からのシンポジストの数は適切であった	5	35.7%						
回答4	海外からのシンポジストはもっと増やしたほうがよい	2	14.3%						
回答5	特になし	4	28.6%						
回答6	その他	1	7.1%						
	合計	24							

※割合は回答者数を母数にして算出しています

質問10. ワークショップについて

	項目	件数	割合	0%	20%	40%	60%	80%	100%
回答1	テーマ・セッション数・一般演題からの採用数ともに適切である	6	42.9%						
回答2	テーマ・セッション数・一般演題からの採用数ともによくない	0	0.0%						
回答3	特になし	4	28.6%						
回答4	その他	4	28.6%						
	合計	14							

※割合は回答者数を母数にして算出しています

質問11. ディスカッサー制について <複数回答可>

項目	件数	割合	0%	20%	40%	60%	80%	100%
回答1 ディスカッサー制はよかった	4	28.6%						
回答2 ディスカッサー制はよくなかった	2	14.3%						
回答3 ディスカッサー制が導入されたことで活発な議論がなされたと思う	0	0.0%						
回答4 来年以降もできるだけポスターセッションにディスカッサー制を取り入れてほしい	0	0.0%						
回答5 特になし	5	35.7%						
回答6 その他	5	35.7%						
合計	16							

※割合は回答者数を母数にして算出しています

質問12. 一般演題全般について <複数回答可>

項目	件数	割合	0%	20%	40%	60%	80%	100%
回答1 プログラム編成・日程振り分けはよかった	8	57.1%						
回答2 プログラム編成・日程振り分けに不満が残った	3	21.4%						
回答3 ポスターセッションの時間(3時間)はちょうどよい長さだ	3	21.4%						
回答4 ポスターセッションの時間はもっと長い方がよい	0	0.0%						
回答5 ポスターセッションの時間はもっと短くてよい	2	14.3%						
回答6 ポスターからワークショップに採択されるシステムはよかった	4	28.6%						
回答7 ポスターからワークショップに採択されるシステムに不満が残った	0	0.0%						
回答8 特になし	1	7.1%						
回答9 その他	2	14.3%						
合計	23							

※割合は回答者数を母数にして算出しています

質問13. 企業展示会・バイオテクノロジーセミナー&ミニセミナーについて

項目	件数	割合	0%	20%	40%	60%	80%	100%
回答1 よかった	4	28.6%						
回答2 よくなかった	0	0.0%						
回答3 参加していない	5	35.7%						
回答4 特になし	1	7.1%						
回答5 その他	4	28.6%						
合計	14							

※割合は回答者数を母数にして算出しています

質問14. 本年会の規模について

	項目	件数	割合	0%	20%	40%	60%	80%	100%
回答1	適当な規模である	10	71.4%						
回答2	大きすぎる	2	14.3%						
回答3	その他	2	14.3%						
	合計	14							

※割合は回答者数を母数にして算出しています

質問15. 年会の開催形式について <複数回答可>

	項目	件数	割合	0%	20%	40%	60%	80%	100%
回答1	分子生物学会のみの単独開催がよい	7	50.0%						
回答2	他学会との合同開催も検討してほしい	4	28.6%						
回答3	合同開催が可能な学会にはどのような学会がありますか	1	7.1%						
回答4	特になし	4	28.6%						
回答5	その他	0	0.0%						
	合計	16							

※割合は回答者数を母数にして算出しています

質問16. 年会会期が3日間であったことについて <複数回答可>

	項目	件数	割合	0%	20%	40%	60%	80%	100%
回答1	会期が3日間が適当である	9	64.3%						
回答2	可能であれば4日間に戻したほうがよい	3	21.4%						
回答3	特になし	2	14.3%						
回答4	その他	2	14.3%						
	合計	16							

※割合は回答者数を母数にして算出しています

質問17. 市民公開講座「生命に迫るサイエンス&アートの新たな挑戦」について

	項目	件数	割合	0%	20%	40%	60%	80%	100%
回答1	公開講座・作品展示とにもよかった	2	14.3%						
回答2	よくなかった	0	0.0%						
回答3	参加していない	10	71.4%						
回答4	特になし	1	7.1%						
回答5	その他	1	7.1%						
	合計	14							

※割合は回答者数を母数にして算出しています